

東大阪

谷岡記念館

谷岡記念館は、昭和9年の室戸台風により倒壊した大阪城東商業学校(現大阪商業大学)の木造校舎に代わり、昭和10年12月に竣工した鉄筋コンクリート造の4階建校舎である。設計は早稲田大学の清水先生と福田兵次郎氏、施工は大阪城天守閣を設計した波江悌夫氏が担当した。白い箱(完成当時は白亜の殿堂と評されたらしい)に穿たれたアーチ窓と上部円窓、階段室



国登録文化財の谷岡記念館

所在地：東大阪市御厨栄町4丁目1番10号
最寄駅：近鉄奈良線 河内小阪駅下車 徒歩5分
開館時間：10：00～16：30
休館日：日曜日・祝日・創立記念日(2月15日)、年末年始、大学の休暇中
入館料：無料 TEL：06-6781-0384 FAX：06-6787-3002

塔屋の時計台が外観を特徴づけており、建設当時としては先駆的な意匠であったことがうかがえる。改築復元を行い、昭和58年に創立者である谷岡登の遺徳をしのぶ谷岡記念館として生まれ変わり、現在、1階は学園資料室、2・3階は商業史博物館として一般に公開されている。

外観及び内部の意匠にすぐれ、「造形の規範となる」ことから、谷岡記念館は平成12年10月、東大阪で初めて国の登録有形文化財となる。(仙入 洋)